

高校生の皆さんへ

今の自分を  
チェックして  
みましょう

- 1  毎朝、自分で起床していますか？  
→ いつまでも、親に起こしてもらっては止めて、自立しましょう。
- 2  授業の予習・復習を行っていますか。  
→ 1日1日やるべきことを、怠ることなく取り組みましょう。
- 3  高校のすべての授業に、ついていっていますか。  
→ 高校に捨て科目はありません。すべての授業に全力で取り組みましょう。
- 4  授業中に寝ていませんか。  
→ 授業が全ての基本です。眠い時もあるかもしれませんが、眠気に負けず、がんばりましょう。
- 5  中間・期末の考査で赤点をとっていませんか。  
→ 苦手な科目から逃げずに目を逸らさず、現実を直視しましょう。
- 6  勉強に部活動、仲間とともに頑張っていますか。  
→ 「勉強だけ」「部活動だけ」と割り切らず、両立しながらみんなとがんばりましょう。
- 7  どんな学問を学びに大学へ行くのか、考え始めていますか。  
→ 知らないことを、まずは知ることから、始めましょう。
- 8  世の中のことで、気になること、興味があることはありますか。  
→ 気になることを、自分で調べてみて、学問分野との結びつきをチェックしましょう。
- 9  友だちと、気になることを話し合う機会がありますか。  
→ 他者と意見交換をしたり議論することを、高校時代に経験しましょう。
- 10  自分の知らないことはたくさんあることを、自覚していますか。  
→ 「無知の無」を理解して、謙虚に学びましょう。

高校時代は、勉強や部活動以外に、友だちや家族などの人間関係をはじめ、高校卒業後の進路のことまで、幅広いことで日々、迷い、悩み、苦しみの“時(とき)”を経験します。進路選択は、教科・科目の勉強とは異なり、明確で唯一の正解があるわけではありません。進路選択に正解を求めるのではなく、試行錯誤するプロセス(過程)を通じて、自分の意思で自分の道を切り開いていく認識をもち、意思決定をしましょう。進路選択は、自分の人生選択です。親や先生があなたになり代わって、あなたの人生を歩むことはできません。「自分で歩む道を自分で定める」ことが、進路選択であり、大学進学です。

もし、自分が前向きな姿勢で取り組める、学問系統の大学・学部に進学できれば、大学で面白い先生と出会うことができたり、やってみたい研究分野が見つかったり、チャレンジできる機会に遭遇できます。目の前にやってきたチャンスを逃すことがないよう、広い視野をもって情報を集め、複数の大学・学部を比較検討しながら、自分の意思を決定してほしいと願っています。

『大学進学』は、「自ら考え行動する」ことから、まず、始まります。

高校生の皆さんへ

地方の  
国立大  
の魅力

[学問系統編]

～大学は学術研究の場～

特色がある

Only One

伝統がある!

そこでしかできない

没頭できる

地域から  
求められる

ワクワクする

地の利を  
生かした

世界に通じる

社会に役立つ

# はじめに

2つのテーマから思い浮かべる学問は？ /

みなさんは、大学の目的をご存知でしょうか。

学校教育法第83条によると、「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする」とされ、「大学は、その目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」と記されています。ですから、大学は【教育】【研究】【社会貢献】を目的としています。特に、【教育】と【研究】は、大学の根幹であり、大学の柱です。そして、その【研究】を行うのは、決して大学の教員だけではありません。将来、大学生となって大学の構成員となるみなさんも、大学で教員とともに【研究】を行います。高校生である今だからこそ、「大学に入って何をしようかな」「大学で何にチャレンジしようかな」・・・といろいろと自分で考えを巡らしてみましょ。



「大学でどんな分野について学ぶのが、自分にとって面白そうかな？」 この問いこそが、「学問調べ」です。

「(名前を知っている、または、通える)●●大学に行きたい!」ではなく、「大学で■■について学びたい!」と考えて、大学に関する情報を収集することが大切です。

では、あなたはどんな「学問」に興味をお持ちでしょうか。

「学問と言われると難しそう・・・」「興味がもてることなんて何もない・・・」という人もいるかもしれません。

右上の円の中心に描かれた「貧困」「飢餓」は、SDGs(Sustainable Development Goalsの略称/国連の持続可能な開発のための国際目標)の2つのテーマです。世界における喫緊の課題ですが、「貧困」や「飢餓」という言葉を見て、あなたはどんなことをイメージするでしょうか。どのような学問分野を思い浮かべたでしょうか。どんな学問と繋がりがありそうだったでしょうか。図の「貧困」「飢餓」の周囲に記された、様々な学問分野(あくまで一例)をイメージできたでしょうか。もし、思い浮かばなかったという人は、自分が今知っていることがわずかであることを認識しましょう。

人間は自分が知っていることだけで、安易に判断しがちです。しかし、違う角度から考えたり視野を広く物事を眺めてみると、考え方が広がったり、これまで気づかなかった一面に気づくことができます。みなさんが今知っている知識はごく一部のものであり、大学進学にあたって、今はまだ僅かな知識しか有していないかもしれません。近所にある大学、誰かから聞いたことのある大学以外で、詳しく知っている大学や学問分野はあるでしょうか。大学は【教育】【研究】を行うことが目的の場所ですから、興味関心がもてる学問分野を選択しないと、大学に入ってからつらいことになります。大学に入ってから後悔することがないよう、大学が取り組む【教育】【研究】について、高校生のうちによく調べ、複数の大学を比較検討してみましょう。これまで知らなかったことを知り得る機会となり、これまでとは異なる視点で物事をみることで、面白そうだと思う学問がみつかるかもしれません。

情報過多の現代社会において、高校生であるみなさんが地元以外の国立大学について知ろうと思っても、まとまった情報がいないため、この冊子を制作しました。みなさんの進路選択の参考になりましたら幸いです。

## CONTENTS [目次]

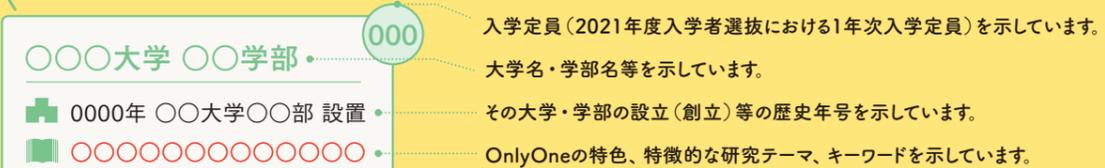
01. 地方の国立大の医学系統	P4~5	05. 地方の国立大の人文・社会科学系統	P14~15
02. 地方の国立大の保健学系統(看護・医療技術)	P6~7	06. 地方の国立大の地域学系統	P16~17
03. 地方の国立大の農学系統	P8~9	07. 高校生Q&A	P18~19
04. 地方の国立大の工学系統(西日本・東日本)	P10~13	08. 高校生へのメッセージ	P20

# 「学問系統別×地方の国立大」の見方

次のページから、6つの大きな学問分野(「医学系統」「保健学系統」「農学系統」「工学系統」「人文・社会学系統」「地域学系統」)ごとに、全国の地方の国立大学をご紹介します。

各大学の学部の情報は、「大学名・学部名」、「入学定員(2021年度入学者選抜における1年次入学定員)」、「設立(創立)の歴史年号・組織変更の歴史年号」、「特徴的な研究テーマやキーワード」を簡潔に記しました。

### 表示例



掲載情報は、文部科学省の国立大学改革「ミッション再定義」における学問分野ごとの情報と、各大学HPの情報を参考にしました。この冊子の紙面には限りがあるため、掲載した大学情報はごく一部です。気になる学問系統や大学・学部があれば、自分自身で詳しく調べてみましょう。

ただし、以下の国立大学に関する情報は掲載していませんので、ご了承ください。

### <旧制官立大学が母体の国立大学>

- ・旧帝国大学(東京大学/京都大学/東北大学/九州大学/北海道大学/大阪大学/名古屋大学)
- ・商科大学(一橋大学/神戸大学)
- ・工科大学(東京工業大学)
- ・医科大学(新潟大学/岡山大学/千葉大学/金沢大学/長崎大学/熊本大学)
- ・文理科大学(筑波大学/広島大学)

### <人口の多い都市部に位置する国立大学>

- ・一都三県(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)と京阪神(京都府・大阪府・兵庫県)に位置する大学

### <その他の国立大学>

- ・教育大学、女子大学、大学院大学、特化した大学(鹿屋体育大学・筑波技術大学)

※本冊子では、地元以外で認知度の低い「地方の国立大学」に焦点をあてているため、上記の大学を除いています。 ※紙面の都合上、6学問系統のみを掲載しています。もし、自分が興味のある学問系統が本冊子の6学問系統以外の場合、本冊子の観点を参考に自分で調べることを推奨します。(「教員養成・教育学系統」「理学系統」「薬学系統」等)

### 用語説明

- ・「旧制」とは、戦後の学制改革が行われる以前の、学校教育の種別体系のことです。
- ・「新制」とは、学制改革後の学校教育の制度体系のことであり、現行の「6・3・3・4制」のことです。
- ・「官立」とは、国によって設置されたものであり、現在の「国立」と同じ意味です。
- ・「旧制専門学校」とは、現在の新制における「専門学校」とは異なります。旧制における、医学・農林・工業・商業等の専門教育を行っていた高等教育機関を指します。旧制から新制に移行するのにあたり、多くの「旧制官立専門学校」が、地方の国立大学の医・農・工・経済等の各学部の母体となりました。
- ・「旧制高等学校」とは、現在みなさんが所属する「高等学校」とは異なります。旧制の大学に進学するための予備教育を行う高等教育機関を指します。旧制から新制に移行するのにあたり、多くの「旧制官立高等学校」が地方の国立大学の文理学部の母体となりました。

### 参考文献・参考資料

- 文部科学省高等教育局国立大学法人支援課(2013)「ミッションの再定義」[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/houjin/1418118.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/1418118.htm) (2021年12月1日閲覧)
- 天野郁夫(1991)『日本の大学像を求めて』玉川大学出版部
- 天野郁夫(1993)『旧制専門学校論』玉川大学出版部
- 天野郁夫(1997)『大学に教育革命を』有信堂
- 天野郁夫(2016)『新制大学の誕生(上)(下)』名古屋大学出版会
- 天野郁夫(2019)『新制大学の時代』名古屋大学出版会
- 牧野剛(2009)『偏差値崩壊-本当の学力を見失う偏差値の呪い-』PHP研究所



# 地方国立大の医学系統

医師の養成は戦前、旧制大学が主に担っていました。終戦間際に旧制の官立医学専門学校が設立されましたが、全国各地に医師養成機関はありませんでした。そのため1970年代に「一県一医大」政策が進められ、全国47都道府県すべてに医学部が置かれるようになり、無医大県が解消されました。ただし、県によっては国立大学ではなく、私立大学が置かれている地域もあります。

地方の国立大学の医学部は、その地域の唯一の医育機関であり、附属病院は各県における「地域医療」の中核的役割（特定機能病院、災害拠点病院、救命救急、周産期母子医療等）を担っています。地域医療を担う医師の確保と医師の偏在解消を目指すとともに、先端医療を実践しています。また、各大学でその大学の特色を活かした基礎医学研究や生命科学研究が行われています。

1943~45年に設置された、旧制の「官立医学専門学校」が起源の医学部

**鳥取大学 医学部医学科・生命科学科** 医104 生命40

- 1945年 官立米子医学専門学校 設置
- 1948年 米子医科大学 設置
- 1949年 鳥取大学医学部医学科 設置
- 1992年 生命科学科 設置
- 「日本初の医学部生命科学科」(生命科学・基礎医学研究者の養成)
- 「染色体工学研究」「低侵襲ロボット手術」「地域医療」「ヒューマン・コミュニケーション」

**山口大学 医学部医学科** 107

- 1944年 山口県立医学専門学校 設置
- 1949年 山口県立医科大学 設置
- 1964年 山口大学医学部 設置(移管)
- 「肝臓再生療法」

**大分大学 医学部医学科** 100

- 1976年 大分医科大学 設置
- 2003年 大分大学と統合
- 「ピロリ菌研究」「狂犬病研究」

**佐賀大学 医学部医学科** 103

- 1976年 佐賀医科大学 設置
- 2003年 佐賀大学と統合
- 「人工関節研究」「疾病予防研究」

**宮崎大学 医学部医学科** 110

- 1974年 宮崎医科大学 設置
- 2003年 宮崎大学と統合
- 「生理活性ペプチド研究」「病原微生物ゲノム研究」

**鹿児島大学 医学部医学科** 110

- 1942年 鹿児島県立医学専門学校 設置
- 1947年 鹿児島県立医科大学 設置
- 1952年 鹿児島県立大学医学部 設置
- 1955年 鹿児島大学医学部 設置(移管)
- 「難治性慢性ウイルス疾患」

**富山大学 医学部医学科** 105

- 1975年 富山医科薬科大学 医学部設置
- 2005年 富山大学と統合
- 「和漢医薬学」「脳神経科学」

**福井大学 医学部医学科** 110

- 1978年 福井医科大学 設置
- 2003年 福井大学と統合
- 「画像医学研究」「緊急被ばく医療」

**香川大学 医学部医学科・臨床心理学科** 医109 臨床心理20

- 1978年 香川医科大学 設置
- 2003年 香川大学と統合
- 2018年 臨床心理学科 設置
- 「生活習慣病研究」

**鳥根大学 医学部医学科** 102

- 1975年 鳥根医科大学 設置
- 2003年 鳥根大学と統合
- 「疾病予知予防研究」

**高知大学 医学部医学科** 110

- 1976年 高知医科大学 設置
- 2003年 高知大学と統合
- 「疾病予防医学研究」

**愛媛大学 医学部医学科** 110

- 1973年 愛媛大学医学部 設置
- 「疫学研究」

**旭川医科大学 医学部医学科** 95

- 1973年 旭川医科大学 設置
- 「遠隔医療研究」「脳機能医工学研究」「広大な北海道における地域医療」

**信州大学 医学部医学科** 120

- 1944年 官立松本医学専門学校 設置
- 1948年 松本医科大学 設置
- 1951年 信州大学医学部 設置
- 「肝移植研究」「遺伝子診療研究」

**徳島大学 医学部医学科・栄養学科** 医114 栄養50

- 1943年 徳島県立徳島医学専門学校 設置
- 1945年 官立徳島医学専門学校 設置
- 1948年 徳島医科大学 設置
- 1949年 徳島大学医学部医学科 設置
- 1964年 栄養学科 設置
- 「日本唯一の医学部設置の栄養学科」「疾患酵素学」「糖尿病研究」

**弘前大学 医学部医学科・心理支援科学科** 医112 心理支援10

- 1944年 官立青森医学専門学校 設置
- 1948年 弘前医科大学 設置
- 1949年 弘前大学医学部 設置
- 2020年 心理支援科学科 設置
- 「生活習慣病研究」「緊急被ばく医療研究」

**秋田大学 医学部医学科** 124

- 1945年 秋田県立女子医学専門学校 設置
- 1947年 校舎全焼により廃校
- 1970年 秋田大学医学部 設置
- 「高齢者医療先端研究」

**山形大学 医学部医学科** 113

- 1973年 山形大学医学部 設置
- 「全国初の「がんセンター」設立」

**群馬大学 医学部医学科** 108

- 1943年 官立前橋医学専門学校 設置
- 1948年 前橋医科大学 設置
- 1949年 群馬大学医学部 設置
- 「重粒子線治療」「内分泌・代謝研究」

**岐阜大学 医学部医学科** 110

- 1943年 岐阜県立女子医学専門学校 設置
- 1950年 岐阜県立医科大学 医学部 設置
- 1964年 岐阜大学医学部 設置(移管)
- 「病原細菌研究」「創薬研究」

**山梨大学 医学部医学科** 125

- 1978年 山梨医科大学 設置
- 2002年 山梨大学と統合
- 「疫学研究」「聴覚の情報処理研究」

**滋賀医科大学 医学部医学科** 95

- 1974年 滋賀医科大学 設置
- 「生活習慣病疫学研究」

**浜松医科大学 医学部医学科** 115

- 1974年 浜松医科大学 設置
- 「光技術を活用した医学研究」

**三重大学 医学部医学科** 125

- 1943年 三重県立医学専門学校 設置
- 1947年 三重県立医科大学 設置
- 1950年 三重県立大学医学部 設置
- 1972年 三重大学医学部 設置(移管)
- 「マラリア原虫研究」「腫瘍免疫学」

**琉球大学 医学部医学科** 112

- 1979年 琉球大学医学部 設置
- 「亜熱帯特有の疾病研究」「健康長寿研究」

# 地方国立大の保健学系統 看護・医療技術

看護師の養成は、1970年代に入るまで看護専門学校が教育機関の中心でした。より高度な医療従事者を育成していくために、当時すでに設置されていた国立大学医学部に、医療技術短期大学部(3年制)が設けられていきました。そして、医療技術の高度化が一層進む中、国立大学医学部「医療技術短期大学部」は、「保健学科」へと改組し、現在に至っています。そのため、【医学部保健学科】の大学は前身の専門学校や医療技術短期大学部から続く長い歴史がある一方、【医学部看護学科】の大学は新制医学部に設置された比較的新しい看護学科となります。

医学部附属病院は、各県における「地域医療」の中核的役割(特定機能病院、災害拠点病院、救命救急、周産期母子医療等)を担っているとともに、臨床実習先として非常に大きな教育的機能を有しています。

旧制「官立医学専門学校」(その後の医学部)附属看護学校を母体とする保健学科

**鳥取大学 医学部保健学科** 看護 80 検査 40

- 1925年 米子病院看護婦・産婆養成所 開設
- 1946年 米子医学専門学校附属医院看護婦養成所 開設
- 1951年 医学部附属看護学校 設置
- 1963年 医学部附属助産婦学校 設置
- 1967年 医学部附属衛生検査技師学校 設置
- 1975年 医療技術短期大学部 設置
- 1999年 医学部保健学科 設置

■ 「地域看護」「訪問看護」「認知症予防」「介護予防」「難病支援」「途上国の保健教育」

**山口大学 医学部保健学科** 看護 80 検査 40

- 1952年 山口県立医科大学附属看護婦養成所 開設
- 1957年 山口県立医科大学附属高等看護学校 開設
- 1960年 山口県立医科大学附属衛生検査技師学校 開設
- 1979年 医療技術短期大学部 設置
- 2000年 医学部保健学科設置

■ 「女性の健康課題」「高齢者ケア」

**大分大学 医学部看護学科** 60

- 1994年 大分医科大学医学部看護学科 設置

■ 「認知症ケア」

**佐賀大学 医学部看護学科** 60

- 1993年 佐賀医科大学医学部看護学科 設置

■ 「高齢化」「慢性疾患」

**宮崎大学 医学部看護学科** 60

- 2001年 宮崎医科大学医学部看護学科 設置

■ 「がん・周産期・自殺等に対応した研究」

**鹿児島大学 医学部保健学科** 看護 80 理学 20 作業 20

- 1958年 医学部附属看護学校、附属助産婦学校 設置
- 1961年 医学部附属保健婦学校 設置
- 1985年 医療技術短期大学部 設置
- 1998年 医学部保健学科 設置

■ 「離島・へき地を含めた地域医療」「島嶼看護」

**富山大学 医学部看護学科** 80

- 1993年 富山医科薬科大学医学部看護学科 設置

■ 「介護予防・認知症対策研究」

**福井大学 医学部看護学科** 60

- 1997年 福井医科大学医学部看護学科 設置

■ 「災害看護研究」

**香川大学 医学部看護学科** 60

- 1996年 香川医科大学医学部看護学科 設置

■ 「離島・中山間の在宅看護」

**島根大学 医学部看護学科** 60

- 1999年 島根医科大学医学部看護学科 設置

■ 離島・中山間地の高齢者看護

**高知大学 医学部看護学科** 60

- 1998年 高知医科大学医学部看護学科 設置

■ 「高齢者・患者の生活の質の向上」

**愛媛大学 医学部看護学科** 60

- 1994年 医学部看護学科 設置

■ 「地域包括ケア」

**旭川医科大学 医学部看護学科** 60

- 1996年 医学部看護学科 設置

■ 「遠隔看護研究」「広大な道北・道東の住民健康保持」

**信州大学 医学部保健学科** 看護 70 検査 37 理学 18 作業 18

- 1929年 松本市立病院附属看護講習所 設置
- 1945年 松本医学専門学校医院看護婦講習所 改称
- 1951年 医学部附属看護学校 設置
- 1963年 医学部附属助産婦学校 設置
- 1966年 医学部附属衛生検査技師学校 設置
- 1974年 医療技術短期大学部 設置
- 2002年 医学部保健学科 設置

■ 「高齢者や障害者の支援機器等の開発・研究」

**徳島大学 医学部保健学科** 看護 70 放射線 37 検査 17

- 1943年 徳島県立徳島医学専門学校看護婦養成所 設置
- 1945年 徳島医学専門学校附属医院看護婦養成所 改称
- 1951年 医学部附属看護学校 改称
- 1957年 医学部附属助産婦学校 設置
- 1960年 医学部附属診療エックス線技師学校 設置
- 1963年 医学部附属衛生検査技師学校 設置
- 1987年 医療技術短期大学部 設置
- 2001年 医学部保健学科設置

■ 「子どもの心の問題の発症予防」

**弘前大学 医学部保健学科** 看護 80 放射線 40 検査 40 理学 20 作業 20

- 1951年 医学部附属看護学校 設置
- 1957年 医学部附属助産婦学校 設置
- 1967年 医学部附属衛生検査技師学校 設置
- 1975年 医療技術短期大学部 設置
- 2000年 医学部保健学科 設置

■ 「生活習慣病研究」「緊急被ばく医療研究」

**秋田大学 医学部保健学科** 看護 70 理学 18 作業 18

- 1978年 医学部附属看護学校 設置
- 1990年 医療技術短期大学 設置
- 2002年 医学部保健学科 設置

■ 「高齢者生活機能向上の研究」

**山形大学 医学部看護学科** 60

- 1993年 医学部看護学科 設置

■ 「健康保持増進研究」「QOL向上研究」

**群馬大学 医学部保健学科** 看護 80 検査 40 理学 20 作業 20

- 1944年 前橋医学専門学校附属医院看護婦養成所 開設
- 1951年 医学部附属看護学校 設置
- 1965年 医学部附属助産婦学校 設置
- 1966年 医学部附属衛生検査技師学校 設置
- 1977年 医療技術短期大学部 設置
- 1996年 医学部保健学科 設置

■ 「地域包括ケアシステムに関する研究」

**岐阜大学 医学部看護学科** 80

- 1967年 医学部附属看護学校 設置
- 1991年 医療技術短期大学部 設置
- 2000年 医学部看護学科 設置

■ 「連合創薬医療情報研究科との連携」

**山梨大学 医学部看護学科** 60

- 1995年 山梨医科大学医学部看護学科 設置

■ 「ヒューマンヘルスケアにかなった実践・研究」

**滋賀医科大学 医学部看護学科** 60

- 1994年 医学部看護学科 設置

■ 「生活習慣病に関する研究」

**浜松医科大学 医学部看護学科** 60

- 1995年 医学部看護学科 設置

■ 「産業保健、産業看護の研究」

**三重大学 医学部看護学科** 80

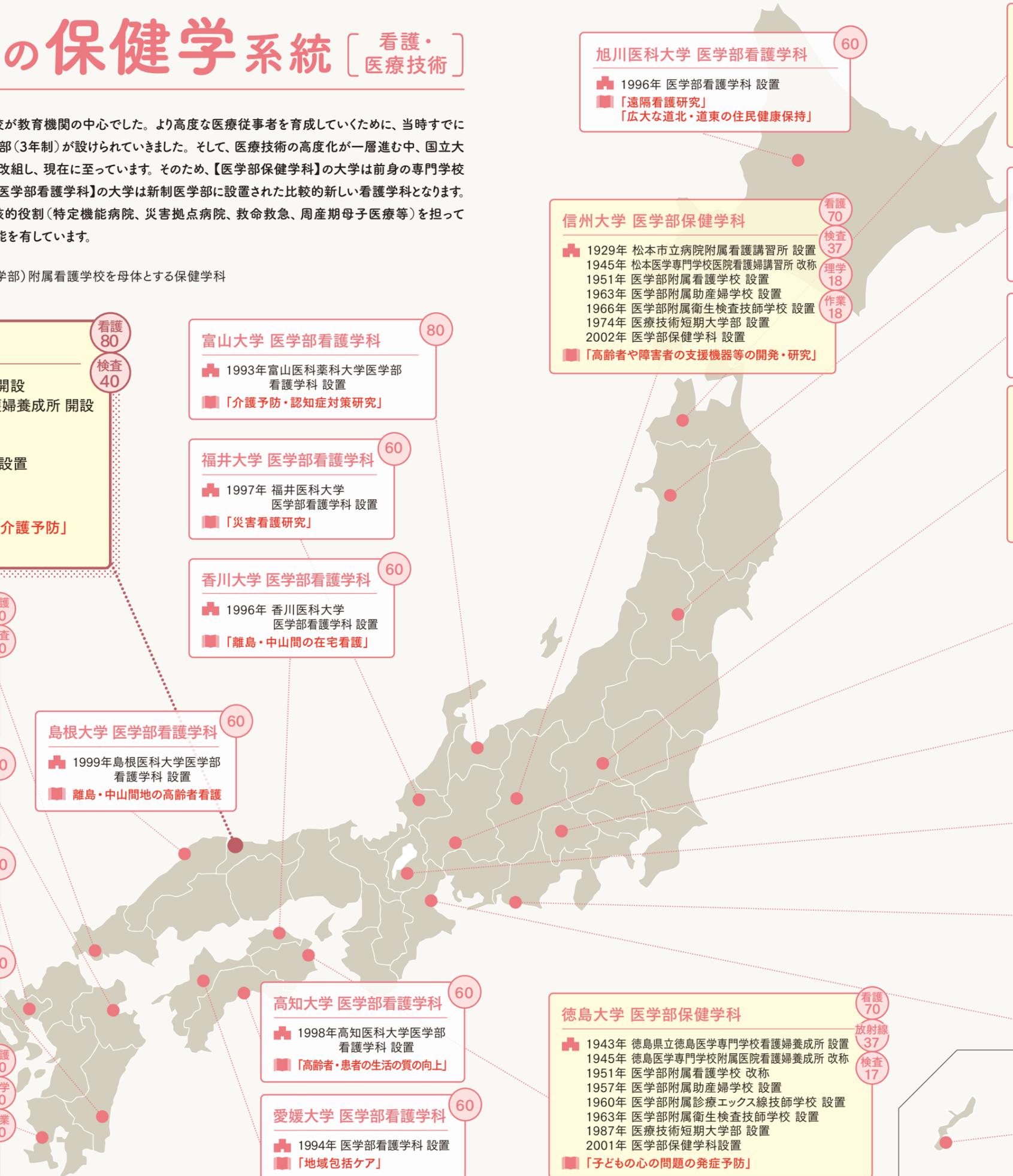
- 1974年 医学部附属看護学校 設置
- 1997年 医学部看護学科 設置

■ 「環境看護学」

**琉球大学 医学部保健学科** 60

- 1968年 琉球大学保健学部 設置
- 1981年 医学部保健学科 設置

■ 「島嶼の高齢者の健康課題」「健康長寿研究」



# 地方国立大の農学系統

農学系統の学部は、その地域の気候・風土・環境に応じて、設置され発展してきました。その地域の「地の利」を活かした研究が行われ、その地域でしかできない特色ある研究が数多くあります。地域の一次産業を担い、地域の農林事業に関わる従事者・指導者・教育者を養成し、地域の産業や経済を長い間支えてきました。多くの農学部が、広大な「演習林」「農場」を有しています。自然豊かな山・川・里・海をフィールドとした「実習」による学びの機会が多いのも、大きな特徴です。農学は、「生命」「食」「環境」をテーマに、様々な学問領域が広がっています。

-  1924年までに創立された、旧制の「官立高等農林学校」が起源の農学部
-  1920年前後に創立された、旧制の「官立高等学校」が起源の農学系学部
-  獣医学科がある大学

## 鳥取大学 農学部

- 1920年 官立鳥取高等農業学校 創立
- 1949年 鳥取大学農学部 設置
- 「官立3番目の高農」「乾燥地科学」「砂漠化防止」「黄砂」「ナシ」「菌類きのこ」「里地里山」「鳥インフル」「スマート農業」

## 鳥根大学 生物資源科学部

- 1947年 鳥根県立農林専門学校 設置
- 1949年 鳥根県立鳥根農科大学
- 1965年 鳥根大学農学部 設置
- 1995年 改組し生物資源科学部 設置
- 「農学部と理学部生物の融合」「隠岐・三瓶山・穴道湖」

## 山口大学 農学部

- 1885年 山口県立山口農学校 開校
- 1901年 山口県立農業学校 改称
- 1949年 山口大学農学部 設置
- 「微生物」「人工光型植物工場」

## 佐賀大学 農学部

- 1920年 官立佐賀高等学校 創立
- 1949年 佐賀大学文学部 設置
- 1955年 改組し農学部 設置
- 「さがんルビー」(全国初の国産グレープフルーツ)

## 鹿児島大学 農学部

- 1908年 官立鹿児島高等農林学校 設置
- 1944年 鹿児島農林専門学校 改称
- 1949年 鹿児島大学農学部 設置
- 「官立2番目の高農」「南方農林業」「焼酎」「食と健康」「島嶼」「環境」

## 鹿児島大学 水産学部

- 1910年 鹿児島県立商船水産学校 設置
- 1946年 官立鹿児島水産専門学校 設置
- 1949年 鹿児島大学水産学部 設置
- 「海流と気候」「魚やエビの新種」

## 山口大学 共同獣医学部

## 鹿児島大学 共同獣医学部

## 信州大学 繊維学部

- 1910年 官立上田蚕糸専門学校 設置
- 1944年 上田繊維専門学校 改称
- 1949年 信州大学繊維学部 設置
- 「現存する唯一の繊維学部」「バイオファイバー」

## 信州大学 農学部

- 1945年 長野県立農林専門学校 設置
- 1949年 信州大学農学部 設置
- 「山岳」「森林」「食品免疫」

## 岐阜大学 応用生物科学部

- 1923年 官立岐阜高等農林学校 設置
- 1949年 岐阜大学農学部 設置
- 2004年 改組し応用生物科学部 設置
- 「食の安全」「家畜衛生」「流域水環境」

## 香川大学 農学部

- 1903年 木田郡立乙種農学校 創立
- 1950年 香川県立農科大学 設置
- 1955年 香川大学農学部 設置
- 「瀬戸内」「希少糖」「園芸」

## 宮崎大学 農学部

- 1924年 官立宮崎高等農林学校 創立
- 1944年 宮崎農林専門学校 改称
- 1949年 宮崎大学農学部 設置
- 「家畜生産」

## 弘前大学 農学生命科学部

- 1920年 官立弘前高等学校 設置
- 1949年 弘前大学 文学部 設置
- 1955年 改組し農学部 設置
- 1997年 改組し農学生命科学部 設置
- 「りんご」「白神山地」

## 山形大学 農学部

- 1947年 山形県立農林専門学校 設置
- 1949年 山形県立山形農業大学
- 1949年 山形大学農学部 設置
- 「稲作」「西洋ナシ」「朝日連峰」

## 徳島大学 生物資源産業学部

- 2016年 生物資源産業学部 設置
- 「産業創出」

## 愛媛大学 農学部

- 1900年 愛媛県農業学校 創立
- 1945年 愛媛県立農林専門学校 設置
- 1954年 愛媛大学農学部 設置
- 「植物工場」「養殖水産」

## 高知大学 農林海洋科学部

- 1949年 高知大学農学部 設置
- 2016年 改組し農林海洋科学部 設置
- 「黒潮流域圏」「海洋コア」

## 帯広畜産大学 畜産学部

- 1941年 帯広高等獣医学校 創立
- 1944年 帯広獣医畜産専門学校 設置
- 1944年 帯広農業専門学校 設置
- 1949年 帯広畜産大学 設置
- 「原虫病」「獣医畜産」

## 岩手大学 農学部

- 1902年 官立盛岡高等農林学校 創立
- 1944年 盛岡農林専門学校 改称
- 1949年 岩手大学農学部 設置
- 「官立最初の高農」「寒冷地・冷害」「東北の農林業」「三陸水産」

## 福島大学 農学群食農学類

- 2019年 食農学類 設置
- 「福島復興」「食の安全」

## 宇都宮大学 農学部

- 1922年 官立宇都宮高等農林学校 創立
- 1944年 宇都宮農林専門学校 改称
- 1949年 宇都宮大学農学部 設置
- 「難防除雑草」「植物病虫害」「野生動物」

## 茨城大学 農学部

- 1946年 財団法人霞ヶ浦農科大学 設置
- 1949年 茨城県立農科大学 設置
- 1952年 茨城大学農学部 設置
- 「霞ヶ浦」「食の安全」

## 山梨大学 生命環境学部

- 2012年 生命環境学部 設置
- 「ワイン」「果樹栽培」「微生物」

## 静岡大学 農学部

- 1947年 静岡県立静岡農林専門学校 設置
- 1950年 静岡県立静岡農科大学 設置
- 1951年 静岡大学農学部 設置
- 「富士山」「森林」「水圏生態」

## 三重大学 生物資源学部

- 1921年 官立三重高等農林学校 設置
- 1944年 三重農林専門学校 改称
- 1949年 三重大学農学部 設置
- 1987年 改組し生物資源学部 設置 (農学部と水産学部を改組)
- 「農学部と水産学部の融合」

## 琉球大学 農学部

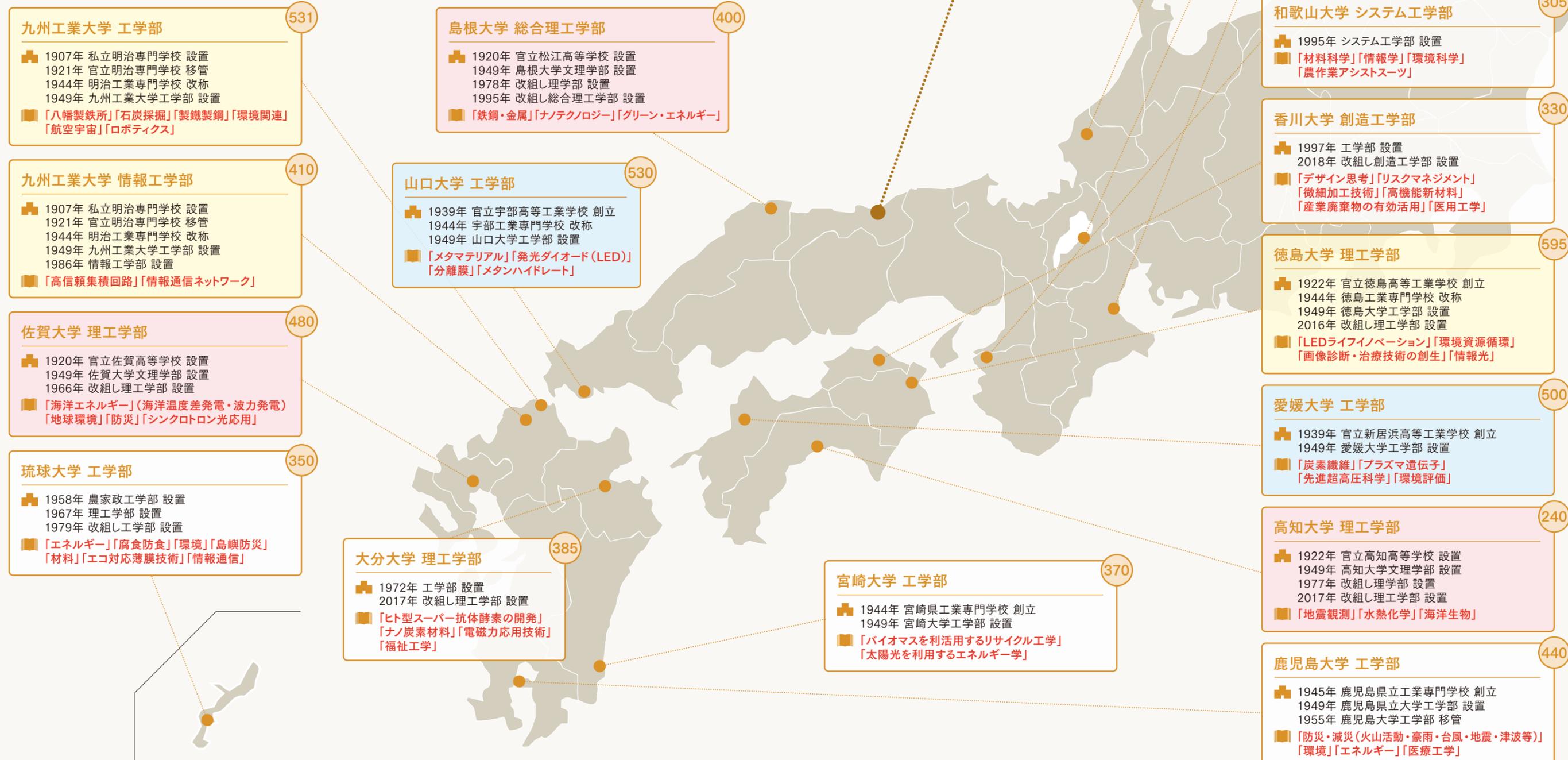
- 1950年 琉球大学農学部 設置
- 1951年 林学部 設置
- 1954年 農家政学部 設置 (農学部、林学部、家政学部を統合)
- 1958年 農家政工学部 設置
- 1967年 改組し農学部 設置
- 「亜熱帯」「島嶼」「健康栄養」「発酵」

# 地方国立大の工学系統 [西日本]

工学系統の学部は、日本全国各都道府県にあります。日本が「産業立国」「ものづくり大国」として発展してきたのは、日本全国に工学部が設置され、科学技術の発展のための研究開発や技術者の人材育成に取り組んできた歴史的な背景があります。日常生活の中には、ありとあらゆる工学や科学技術が用いられています。携帯電話、パソコン、冷蔵庫、TV、洗剤、シャンプー、電気・ガス・水道、住宅、自動車、鉄道、自動改札、道路等・・・等、「便利さ・快適さ・過ごしやすさ」は、全て工学が生み出しています。

工学に興味がある人は、「国立大学56工学系学部」のホームページも確認してみましょう。 URL <https://www.mirai-kougaku.jp/>

- 1920年代までに創立された、旧制の「官立高等工業学校」が起源の工学系学部
- 戦時中に創立された、旧制の「官立高等工業学校」が起源の工学系学部
- 1920年前後に創立された、旧制の「官立高等学校」が起源の工学系学部



**九州工業大学 工学部** 531

- 1907年 私立明治専門学校 設置
- 1921年 官立明治専門学校 移管
- 1944年 明治工業専門学校 改称
- 1949年 九州工業大学工学部 設置
- 「八幡製鉄所」「石炭採掘」「製鐵製鋼」「環境関連」「航空宇宙」「ロボティクス」

**九州工業大学 情報工学部** 410

- 1907年 私立明治専門学校 設置
- 1921年 官立明治専門学校 移管
- 1944年 明治工業専門学校 改称
- 1949年 九州工業大学工学部 設置
- 1986年 情報工学部 設置
- 「高信頼集積回路」「情報通信ネットワーク」

**佐賀大学 理工学部** 480

- 1920年 官立佐賀高等学校 設置
- 1949年 佐賀大学文理学部 設置
- 1966年 改組し理工学部 設置
- 「海洋エネルギー」(海洋温度差発電・波力発電)「地球環境」「防災」「シンクロトン光応用」

**琉球大学 工学部** 350

- 1958年 農家政工学部 設置
- 1967年 理工学部 設置
- 1979年 改組し工学部 設置
- 「エネルギー」「腐食防食」「環境」「島嶼防災」「材料」「エコ対応薄膜技術」「情報通信」

**島根大学 総合理工学部** 400

- 1920年 官立松江高等学校 設置
- 1949年 島根大学文理学部 設置
- 1978年 改組し理理学部 設置
- 1995年 改組し総合理工学部 設置
- 「鉄鋼・金属」「ナノテクノロジー」「グリーン・エネルギー」

**山口大学 工学部** 530

- 1939年 官立宇部高等工業学校 創立
- 1944年 宇部工業専門学校 改称
- 1949年 山口大学工学部 設置
- 「メタマテリアル」「発光ダイオード(LED)」「分離膜」「メタンハイドレート」

**大分大学 理工学部** 385

- 1972年 工学部 設置
- 2017年 改組し理工学部 設置
- 「ヒト型スーパー抗体酵素の開発」「ナノ炭素材料」「電磁力応用技術」「福祉工学」

**鳥取大学 工学部** 450

- 1965年 工学部 設置
- 「航空宇宙」「ロボティクス」「メカトロニクス」「再生可能エネルギー」「コンピュータサイエンス」「パワーエレクトロニクス」「キチンナノファイバー」「グリーンケミストリー」「バイオサイエンス」「微生物」「土木」「海岸環境」「防災」「安全」「過疎社会問題」

**宮崎大学 工学部** 370

- 1944年 宮崎県工業専門学校 創立
- 1949年 宮崎大学工学部 設置
- 「バイオマスを活用するリサイクル工学」「太陽光を利用するエネルギー」

**福井大学 工学部** 525

- 1923年 官立福井高等工業学校 創立
- 1944年 福井工業専門学校 改称
- 1949年 福井大学工学部 設置
- 「繊維・機能性材料」「窒化物半導体」「原子力・エネルギー安全工学」「世界最高水準のジャイロトンによる遠赤外線領域」

**滋賀大学 データサイエンス学部** 100

- 2017年 データサイエンス学部 設置
- 「日本初のデータサイエンス学部」「ビッグデータ」「数理統計」

**三重大学 工学部** 400

- 1969年 工学部 設置
- 「リチウム空気電池」「極限ナノエレクトロニクス」

**和歌山大学 システム工学部** 305

- 1995年 システム工学部 設置
- 「材料科学」「情報学」「環境科学」「農業アシストスーツ」

**香川大学 創造工学部** 330

- 1997年 工学部 設置
- 2018年 改組し創造工学部 設置
- 「デザイン思考」「リスクマネジメント」「微細加工技術」「高機能新材料」「産業廃棄物の有効活用」「医用工学」

**徳島大学 理工学部** 595

- 1922年 官立徳島高等工業学校 創立
- 1944年 徳島工業専門学校 改称
- 1949年 徳島大学工学部 設置
- 2016年 改組し理工学部 設置
- 「LEDライフイノベーション」「環境資源循環」「画像診断・治療技術の創生」「情報光」

**愛媛大学 工学部** 500

- 1939年 官立新居浜高等工業学校 創立
- 1949年 愛媛大学工学部 設置
- 「炭素繊維」「プラズマ遺伝子」「先進超高压科学」「環境評価」

**高知大学 理工学部** 240

- 1922年 官立高知高等学校 設置
- 1949年 高知大学文理学部 設置
- 1977年 改組し理理学部 設置
- 2017年 改組し理工学部 設置
- 「地震観測」「水熱化学」「海洋生物」

**鹿児島大学 工学部** 440

- 1945年 鹿児島県立工業専門学校 創立
- 1949年 鹿児島県立大学工学部 設置
- 1955年 鹿児島大学工学部 移管
- 「防災・減災(火山活動・豪雨・台風・地震・津波等)」「環境」「エネルギー」「医療工学」

# 地方国立大の工学系統 [東日本]

工学系統の学部は、日本全国各都道府県にあります。日本が「産業立国」「ものづくり大国」として発展してきたのは、日本全国に工学部が設置され、科学技術の発展のための研究開発や技術者の人材育成に取り組んできた歴史的な背景があります。日常生活の中には、ありとあらゆる工学や科学技術が用いられています。携帯電話、パソコン、冷蔵庫、TV、洗剤、シャンプー、電気・ガス・水道、住宅、自動車、鉄道、自動改札、道路等・・・等、「便利さ・快適さ・過ごしやすさ」は、全て工学が生み出しています。

工学に興味がある人は、「国立大学56工学系学部」のホームページも確認してみましょう。 URL <https://www.mirai-kougaku.jp/>

- 1920年代までに創立された、旧制の「官立高等工業学校」が起源の工学系学部
- 戦時中に創立された、旧制の「官立高等工業学校」が起源の工学系学部
- 1920年前後に創立された、旧制の「官立高等学校」が起源の工学系学部

## 岐阜大学 工学部

- 1942年 岐阜県立高等工業学校 創立
- 1945年 岐阜県立工業専門学校 改称
- 1949年 岐阜県立医工科大学工学部 設置
- 1952年 岐阜大学工学部 設置
- 「防災・環境・維持管理」「複合材料」「未来型太陽光発電」「RNA創薬」

## 豊橋技術科学大学 工学部

- 1976年 豊橋技術科学大学開学 工学部 設置
- 「エレクトロニクス先端融合」

## 名古屋工業大学 工学部

- 1905年 官立名古屋高等工業学校 創立
- 1943年 愛知県立高等工業学校 創立
- 1944年 名古屋高等工業学校から名古屋工業専門学校へ改称
- 1944年 愛知県立高等工業学校から愛知県立工業専門学校 改称
- 1949年 名古屋工業専門学校と愛知県立工業専門学校合併し名古屋工業大学工学部 設置
- 「自動車」「セラミック」「AI」「オプトバイオテクノロジー」

## 静岡大学 工学部

- 1922年 官立浜松高等工業学校 設立
- 1949年 静岡大学工学部 設置
- 「電子工学」「光医学」「自動車産業」「グリーン科学技術」「極限画像科学」

## 静岡大学 情報学部

- 1922年 官立浜松高等工業学校 設立
- 1949年 静岡大学工学部 設置
- 1995年 情報学部 設置
- 「国立大学初の情報学部」「文工融合」「認知科学・学習科学」「メディア分析」

## 長岡技術科学大学 工学部

- 1976年 長岡技術科学大学開学 工学部 設置
- 「材料科学」「制御システム」「グリーンテクノロジー」「エネルギー」

## 信州大学 工学部

- 1943年 官立長野高等工業学校 設置
- 1944年 改組し長野工業専門学校 改称
- 1949年 信州大学工学部 設置
- 「カーボンナノチューブ」「アクアインノベーション」「航空宇宙」「環境・エネルギー材料科学」

## 富山大学 工学部

- 1944年 官立高岡工業専門学校 創立
- 1949年 富山大学工学部 設置
- 「医薬品開発」「バイオ・生命科学」

## 富山大学 都市デザイン学部

- 2018年 都市デザイン学部 設置
- 「自然災害」「都市と交通」「材料工学」

## 北見工業大学 工学部

- 1960年 北見工業短期大学 創立
- 1966年 北見工業大学 設置
- 「雪氷、寒冷地における社会基盤技術」「新エネルギー」「自然環境保全」

## 弘前大学 理工学部

- 1920年 官立弘前高等学校 創立
- 1949年 弘前大学文理学部 設置
- 1965年 改組し理学部 設置
- 1997年 改組し理工学部 設置
- 「地震・防災」「自然エネルギー」

## 秋田大学 国際資源学部

- 1910年 官立秋田鉱山専門学校 創立
- 1949年 秋田大学鉱山学部 設置
- 1998年 改組し工学資源学部 設置
- 2014年 改組し国際資源学部と理工学部 設置
- 「日本唯一の官立鉱山専門学校」「鉱山学」「エネルギー」「レアメタル」「メタンハイドレート」「資源探査」「製錬」「グローバル資源人材」

## 秋田大学 理工学部

- 1910年 官立秋田鉱山専門学校 創立
- 1949年 秋田大学鉱山学部 設置
- 1998年 改組し工学資源学部 設置
- 2014年 改組し理工学部と国際資源学部 設置
- 「革新材料」「ロケット」「津波災害」「雪害」

## 山形大学 工学部

- 1910年 官立米沢高等工業学校 創立
- 1949年 山形大学工学部 設置
- 「東日本最大の国立大工学部定員規模」「繊維産業の技術・支援人材育成」「有機材料」「有機エレクトロニクス」

## 室蘭工業大学 工学部

- 1939年 官立室蘭高等工業学校 創立
- 1949年 室蘭工業大学工学部 設置
- 2019年 改組し理工学部 設置
- 「コンピュータ科学」「航空宇宙機システム」「希土類材料」「未利用資源エネルギー」

## 岩手大学 理工学部

- 1939年 官立盛岡高等工業学校 創立
- 1944年 盛岡工業専門学校 改称
- 1949年 岩手大学工学部 設置
- 2016年 改組し理工学部 設置
- 「金属生産」「表面界面」「防災・まちづくり」

## 福島大学 理工学群共生システム理工学類

- 2004年 理工学群 設置
- 「共生科学」「文理融合」「再生可能エネルギー」「環境保全」「医療関連産業集積」「環境放射能」

## 茨城大学 工学部

- 1939年 官立多賀高等工業学校 設置
- 1944年 多賀工業専門学校 改称
- 1949年 茨城大学工学部 設置
- 「日立製作所」グループ発祥地の日立」「地球環境変動」「金属材料」「原子科学」

## 宇都宮大学 工学部

- 1961年 宇都宮工業短期大学 設置
- 1964年 宇都宮大学工学部 設置
- 「光工学(オプティクス)」「感性情報学」「ロボティクス・工農技術」

## 群馬大学 理工学部

- 1915年 官立桐生高等染織学校 創立
- 1920年 桐生高等工業学校 改称
- 1944年 桐生工業専門学校 改称
- 1949年 群馬大学工学部 設置
- 2013年 改組し理工学部 設置
- 「染織工業の中心地だった桐生」「食品工学」「自動運転とスローモビリティ」「応用化学」「材料科学」「土木環境」

## 群馬大学 情報学部

- 1993年 社会情報学部 設置
- 2020年 改組し情報学部 設置
- 「データサイエンス」「人文情報」「社会共創」

## 山梨大学 工学部

- 1924年 官立山梨高等工業学校 創立
- 1944年 山梨工業専門学校 改称
- 1949年 山梨大学工学部 設置
- 「クリーンエネルギー」「クリスタル科学」「総合水管理」「燃料電池ナノ材料」

# 地方国立大の人文・社会科学系統

旧制の「官立高等学校」や「官立高等商業学校」は、1920年前後に全国各地に設置されました。旧制の「官立高等学校」は、1949年に新制国立大学の文理学部となり、学部の改組を経て文系学部（人文学部・法文学部等）と理系学部（理学部・農学部等）へ分かれていきました。旧制の「官立高等商業学校」は、新制国立大学における経済学部等になりました。旧制の「官立高等学校」や「官立高等商業学校」を母体とする地方国立大学の人文・社会科学系統の学部は100年の長い伝統を有し、国や地方を支える財界人、公務員、文化人を数多く輩出しています。

- 1920年前後に創立された、旧制の「官立高等商業学校」が起源の経済学部等
- 1920年前後に創立された、旧制の「官立高等学校」が起源の人文・社会科学系学部

**島根大学 法文学部** 185

- 1920年 官立松江高等学校 設置
- 1949年 島根大学文理学部 設置
- 1978年 改組し法文学部 設置
- 「山陰研究」「古代出雲」

---

**山口大学 人文学部** 185

- 1919年 官立山口高等学校 設置
- 1949年 山口大学文理学部 設置
- 1978年 改組し人文学部 設置
- 「山口地域の歴史・文化」「東アジア」

---

**山口大学 経済学部** 345

- 1905年 官立山口高等商業学校 設置
- 1944年 山口経済専門学校 改称
- 1949年 山口大学経済学部 設置
- 「東アジア経済」「地域活性化」

---

**愛媛大学 法文学部** 365

- 1919年 官立松山高等学校 設置
- 1949年 愛媛大学文理学部 設置
- 1968年 改組し法文学部 設置
- 「四国遍路」「世界巡礼との国際比較」

---

**大分大学 経済学部** 290

- 1921年 官立大分高等商業学校 設置
- 1944年 大分経済専門学校 改称
- 1949年 大分大学経済学部 設置
- 「地域づくり」「地域企業経営」  
「スポーツ・観光業の経済波及効果」

---

**佐賀大学 経済学部** 260

- 1920年 官立佐賀高等学校 設置
- 1949年 佐賀大学文理学部 設置
- 1966年 改組し経済学部 設置
- 「地域経済」「東アジア経済」「有明海」

---

**鹿児島大学 法文学部** 410

- 1901年 第七高等学校造士館 設置
- 1949年 鹿児島大学文理学部 設置
- 1965年 改組し法文学部 設置
- 「南九州と南西島嶼域の人文研究」「奄美」

**富山大学 経済学部** 335

- 1924年 官立高岡高等商業学校 設置
- 1949年 富山大学文理学部 設置
- 1953年 改組し経済学部 設置
- 「極東地域研究」「北陸地域」

---

**富山大学 人文学部** 180

- 1923年 富山県立富山高等学校 設置
- 1943年 官立富山高等学校 設置
- 1949年 富山大学文理学部 設置
- 1977年 改組し人文学部 設置
- 「ロシア言語文化」「朝鮮言語文化」  
「日本海総合研究」「東アジア研究」

---

**香川大学 経済学部** 250

- 1923年 官立高松高等商業学校 設置
- 1944年 高松経済専門学校 改称
- 1949年 香川大学経済学部 設置
- 「オーリーブизнес」

---

**香川大学 法学部** 160

- 1981年 法学部 設置
- 「四国唯一の国立大法学部」

---

**高知大学 人文社会科学部** 275

- 1922年 官立高知高等学校 設置
- 1949年 高知大学文理学部 設置
- 1977年 改組し人文学部 設置
- 2016年 改組し人文社会科学部 設置
- 「黒潮流域圏」「国際社会実習」

---

**三重大学 人文学部** 245

- 1983年 人文学部 設置
- 「忍者・忍術」  
「忍者文化とまちづくり」

**小樽商科大学 商学部** 515

- 1910年 官立小樽高等商業学校 設置
- 1944年 小樽経済専門学校 改称
- 1949年 小樽商科大学商学部 設置
- 「5番目の官立高等商業学校」  
「国立大唯一の社会科学系単科大」  
「北海道経済の活性化」

---

**山形大学 人文社会科学部** 290

- 1920年 官立山形高等学校 設置
- 1949年 山形大学文理学部 設置
- 1967年 改組し人文学部 設置
- 2017年 改組し人文社会科学部 設置
- 「ナスカ地上絵」「東北創生」  
「都市地域学」

---

**岩手大学 人文社会科学部** 200

- 1977年 人文社会科学部 設置
- 「宮沢賢治」「岩手豊稷学」  
「沿岸市町村復興」

---

**弘前大学 人文社会科学部** 265

- 1920年 官立弘前高等学校 設置
- 1949年 弘前大学文理学部 設置
- 1965年 改組し人文学部 設置
- 2016年 改組し人文社会科学部 設置
- 「縄文文化遺跡群」「災害復興」

---

**宇都宮大学 国際学部** 90

- 1994年 国際学部 設置
- 「留学」「国際キャリア教育」  
「多文化共生」  
「外国人児童生徒支援」

---

**福島大学 人文社会学群 経済経営学類** 220

- 1921年 官立福島高等商業学校 設置
- 1944年 福島経済専門学校 改称
- 1949年 福島大学経済学部 設置
- 1987年 行政社会学部 設置
- 2005年 改組し経済経営学類 設置
- 「震災・原発地域の地域経済復興」「風評問題」

---

**福島大学 人文社会学群 行政政策学類** 205

- 1921年 官立福島高等商業学校 設置
- 1944年 福島経済専門学校 改称
- 1949年 福島大学経済学部 設置
- 1987年 行政社会学部 設置
- 2005年 改組し行政政策学類 設置
- 「災害復興」「自治体行政」「自治体調査」

---

**信州大学 人文学部** 155

- 1919年 官立松本高等学校 設置
- 1949年 信州大学文理学部 設置
- 1966年 改組し人文学部 設置
- 1978年 改組し人文学部と経済学部 設置
- 「黒部ダムカレー」「大町市水の里観光プラン」「地域ブランド研究」

---

**信州大学 経法学部** 180

- 1919年 官立松本高等学校 設置
- 1949年 信州大学文理学部 設置
- 1966年 改組し人文学部 設置
- 1978年 改組し経済学部 設置
- 2016年 改組し経法学部 設置
- 「長野県の社会科学研究教育拠点」

---

**茨城大学 人文社会科学部** 360

- 1920年 官立水戸高等学校 設置
- 1949年 茨城大学文理学部 設置
- 1967年 改組し人文学部 設置
- 2017年 改組し人文社会科学部 設置
- 「東海村」「茨城県央・県北の地域振興」

---

**滋賀大学 経済学部** 410

- 1922年 官立彦根高等商業学校 設置
- 1944年 彦根経済専門学校 改称
- 1949年 滋賀大学経済学部 設置
- 「三方よしの近江商人」「社会経済史」  
「経済・経営・環境のリスク研究」

---

**静岡大学 人文社会科学部** 450

- 1922年 官立静岡高等学校 設置
- 1949年 静岡大学文理学部 設置
- 1965年 改組し人文学部 設置
- 2012年 改組し人文社会科学部 設置
- 「震災時の対人援助」「富士山」「韮山反射炉」

---

**和歌山大学 経済学部** 300

- 1922年 官立和歌山高等商業学校 設置
- 1944年 和歌山経済専門学校 改称
- 1949年 和歌山大学経済学部 設置
- 「地域経済」「農林水産業の課題解決」

---

**琉球大学 人文社会学部** 200

- 1967年 法文学部 設置
- 2018年 法文学部と観光産業科学部を改組し  
人文社会学部と国際地域創造学部 設置
- 「国際法政」「人間社会」「琉球アジア文化」  
「琉球諸語」「水中考古学」「平和研究」

# 06. 地方国立大の地域学系統

日本では、少子高齢化が加速的に進行しています。地方では、産業、雇用、医療、福祉、行政、教育、文化等、様々な側面で地域住民の生活に何かしらの影響が出始めてきています。しかし、それは地方だけに限りません。あと10年経過すれば、膨大な高齢者人口を抱える都市部においても、諸問題が顕在化・深刻化していきます。近年、大学に「地域学系統の学部」または「地域の諸課題にかかわる学部」が増加しているのは、その表れです。縦割りに固定化された「従来の古典的な学問系統」から学ぶのではなく、複数の学問系統を学際的にかつ複合的に学ぶのが、地域学系統の大きな特色です。大学の講義を机の上で聴くだけが大学の学びではありません。実際に現地に赴き、地域で生活する住民や関係する人たちと対話をする中で、課題をみつけ解決していく取り組みに挑むことができます。

1990年代に学部名に「地域」を用いた学部

**鳥取大学 地域学部** 170

- 1874年 小学教員伝習所 開設
- 1885年 鳥取県立師範学校 設置
- 1943年 鳥取師範学校 設置
- 1949年 学芸学部 設置
- 1966年 教育学部 改称
- 1999年 改組し教育地域科学部 設置
- 2004年 改組し地域学部 設置
- 2017年 改組し4学科から文系1学科3コースへ

「地域のキーパーソン」「地域調査プロジェクト」  
「農山村コミュニティ再生」「社会環境と子供発達」  
「人口減少社会」「幼・保・小・特別支援」「芸術文化」

**宮崎大学 地域資源創成学部** 90

- 2016年 地域資源創成学部 設置

「地域資源」「異分野融合」「地域産業創出」  
「地域創造」「マネジメント」「課題解決」

**佐賀大学 芸術地域デザイン学部** 110

- 1949年 佐賀大学教育学部 設置
- 1953年 別教科(美術・工芸) 教員養成課程 設置
- 1996年 改組し文化教育学部 設置
- 2016年 改組し芸術地域デザイン学部と教育学部 設置

「文化芸術」「地域創生」「美術・工芸」「有田セラミック」

**愛媛大学 社会共創学部** 180

- 2016年 社会共創学部 設置

「価値創造」「地域社会のニーズ」「協働」「課題解決」

**徳島大学 総合科学部** 60

- 1949年 学芸学部 設置
- 1966年 教育学部 改称
- 1986年 改組し総合科学部 設置
- 2016年 改組し3学科から文系1学科4コースへ

「総合性・学際性」「地域構造分析」  
「桜原の棚田」「中世城館の復元」

**高知大学 地域協働学部** 60

- 2015年 地域協働学部 設置

「地域協働型産業人材」「6次産業化人」  
「地域協働リーダー」

**山形大学 地域教育文化学部** 175

- 1878年 山形県師範学校 開校
- 1898年 山形県師範学校 改称
- 1943年 山形師範学校 設置
- 1949年 山形大学教育学部 設置
- 2005年 改組し地域教育文化学部 設置

「心身健康」「芸術文化」

**福井大学 国際地域学部** 60

- 1999年 教育地域科学部 設置
- 2016年 改組し国際地域学部と教育学部 設置

「グローバル」「地域創生」

**宇都宮大学 地域デザイン科学部** 140

- 2016年 地域デザイン科学部 設置

「コミュニティ」「建築都市」「社会基盤」

**岐阜大学 地域科学部** 100

- 1996年 地域科学部 設置

「日本初の“地域”を冠した学部」  
「グローバルリズム」「文理融合・文理横断」  
「地方創生」「地域発展」

**和歌山大学 観光学部** 120

- 1922年 和歌山高等商業学校 設置
- 1944年 和歌山経済専門学校 改称
- 1949年 和歌山大学経済学部 設置
- 2008年 改組し観光学部 設置

「まちづくり」「グリーンツーリズム」「観光経営」  
「サステナブルツーリズム」

**琉球大学 国際地域創造学部** 345

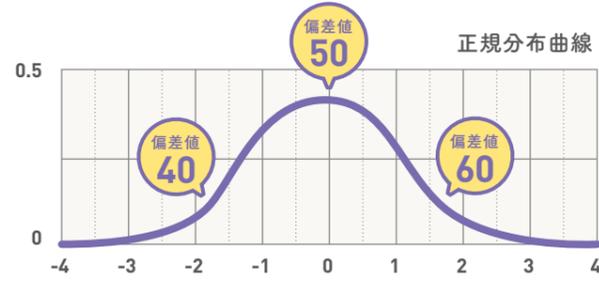
- 2008年 法文学部を改組し観光産業科学部 設置
- 2018年 観光産業科学部と法文学部を改組し 国際地域創造学部と人文社会学部 設置

「産業振興・地域振興・文化振興」

偏差値って何ですか？

1 偏差値とは？

偏差値とは、「集団の中で自分がどれくらいの位置にいるかを表す数値」です。つまり、他人と比べて、自分の位置を確認するための値です。試験を受験した者の平均点を偏差値50と設定し、平均点よりも点数が上だと、偏差値が50よりも高い値（例えば60）になるしくみです。



では、偏差値を上げるには、どうしたら良いのでしょうか。上げるだけであれば、いたって簡単です。他人よりも効率的に勉強して、試験に向かえば良いだけです。「試験に出そうところだけを勉強!!」「試験前に徹夜して勉強!!」し、出題範囲や出題内容が当たれば、高い偏差値を得られます。しかし、それで良いのでしょうか。その試験科目の内容を、理解しているかどうか疑問が生じます。勉強は、「高い偏差値を得ること」が目的ではありません。その「科目の内容をきちんと理解すること」が目的です。極度に偏差値にこだわりすぎると、次のような考えに陥りやすいので、注意しましょう。

「高い偏差値が取れさえすれば良い……」。  
 そのためには、「他人なんて、どうでも良い……」。  
 だって、「世の中がどうなろうと、自分には関係ない……」。  
 とにかく、「自分さえ、自分の成績さえ、偏差値さえ、良ければ良いのだ……」。  
 だから、「大学受験は、なによりも偏差値の高い大学に合格すれば良いのだ……」。

まさか、こんな思考になってしまっていないでしょうか。このような思考になってしまうと、何のために勉強をしているのか、わからなくなります。他人や社会に対して、興味や関心を失った瞬間、大学で学問を学ぶ目的意識も失ってしまいます。

「なぜ大学に進学したいのか」「どのような学問分野を学びたいのか」「何に興味があるのか」を、ぜひ考えましょう。

2 偏差値の設定について

みなさんは、高校の教室や廊下に貼られている偏差値の「ランキング表」を、じっくりと見ているでしょうか。あの偏差値や入試難易度等の「ランキング表」は、大学が作っているわけではありません。模擬試験（模試）を行っている「受験産業」（予備校・塾・教育情報会社等）が一方向的に設定し、ポスターにして校内に掲示しています。では、どのように設定しているのでしょうか。みなさんの先輩たちが受験した模擬試験（模試）の結果と、その先輩が受験した大学の合格結果を辿って設定しているようです。「模試で偏差値■の生徒が、●●大学の▲▲学部一般入試を受けて、合格（不合格）したから、偏差値50」というように、毎年の各大学の一般入試の受験結果を各社が追っているようです。

その「偏差値ランキング表」には、2種類あることにみなさんは気づいているでしょうか。偏差値は「同じ集団で測るもの」なので、【国公立大学】の偏差値表と、【私立大学】の偏差値表で、異なります。そもそも、【国公立大学】の場合は5教科の偏差値であり、【私立大学】では1~3教科の偏差値です。自分の成績でイメージすればすぐにわかるのですが、「得意な1教科」と「不得意も含めた5教科」、どちらの偏差値が高いのでしょうか。そうすると、科目数が少なければ、偏差値は高く出ます。そうすると、私立大学の方が自然と高くなってしまいます。ただしそれは、【国公立大学】の偏差値が低いのではなく、5教科基準だから低めに出る、ということだけです。だから【国公立大学】偏差値表の偏差値50と【私立大学】偏差値表の偏差値50は、意味が異なります。残念なことに、その違いを認識しないまま、偏差値ランキングを取り扱う雑誌記事や、「偏差値30からの～」といったタイトル本が、世の中に多数出回っています。見る際には意味に注意して、読みましょう。

国公立大学		私立大学	
文系	理系	文系	理系
70		70	
65		65	
60		60	
55		55	
50		50	
45		45	

別の表

ちなみに、国立大学の学問系統別の偏差値は、大学が位置する場所（都道府県や市町村）の“人口”に比例する傾向があります。都市部に位置する大学ほど偏差値は高めで、人口の少ない地方ほど低めです。それは、都市部ほど人口が多く、受験者が多いことでそこに立地する国立大学志望者が多く、競争原理が働きやすいためです。人口の少ない地域に位置する国立大学ほど、低めの偏差値となりますが、受験生からみれば合格しやすい大学となります。

3 従来の意味からかけ離れる偏差値

偏差値は、「集団の中で自分の位置」を示す数値から、大学の入試難易度を示す値として利用され、近年では大学の「イメージ（の良さ）」までもが、偏差値の高さで考えられるようになってきています。しかし、それは大きな間違いです。偏差値はあくまで「自分の成績状況」や「受験上の合格可能性」を示すかもしれませんが、大学の「イメージ（の良さ）」、まして、「教育・研究」の中身までを示すものではありません。

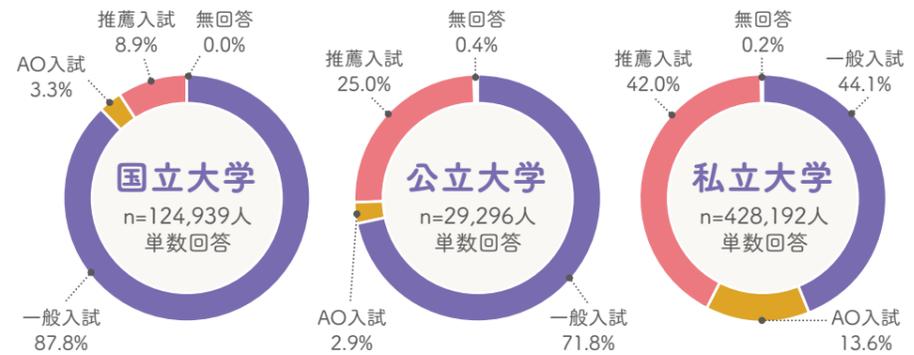
例えば、みなさんは自宅や通学途中で、「大学の名前」を見る機会はないでしょうか。「あの大学（の名前）」を、新聞で、TVCMで、看板で、駅で、電車で、バスで、見た!! という人もいるかもしれません。しかし、みなさんが見た「大学の名前」はたとえ有名であっても、「良い教育・研究を行っている」とは限りません。「大学の知名度」と「教育・研究の良し悪し」は、イコールではありません。毎年TVで放映される駅伝に出場する大学は、何度も大学名がTVに映し出されます。駅伝の競技最中は、間違いなく有名な大学です。ただしその大学は、「陸上に強いことで有名な大学」「長距離走の得意な選手が多くて有名な大学」というだけであって、「良い教育・研究を行っている大学」という意味ではありません。

「偏差値が高いこと」や「有名であること」は、一見すると非常にわかりやすい基準かもしれませんが、大学選びの本質からは明らかに外れます。自分が取り組みたい「学問分野（学問系統）」ができるのか「教育は丁寧に行われているのか」「研究活動にじっくりと取り組めるのか」「教育・研究指導はしっかりとしているのか」等、大学の目的である「教育・研究」で大学を選ぶことが、本質です。一部の私立大学が、「高い偏差値」「知名度」で大学名の露出を増やし、知名度を高める取り組みを莫大なお金をかけて積極的に行っています。大学の知名度にかかわらず、「自分が何をしに大学に行くのか」をしっかりと考えることが、自分の進路選択にとって、なによりも重要です。

4 操作される私立大学の偏差値

私立大学の偏差値は、“入学者の実態”を全く示していません。そもそも、入学する学生の偏差値を示していません。意図的に高くなるように操作されている可能性すらありますので、見る時には注意が必要です。

以下は、円グラフ3つは国公立大学の「入試区分別の入学者数」の割合を示しています。国立大学の「一般入試」は87.8%、公立大学の「一般入試」は71.8%に対して、私立大学は「一般入試」は44.1%です。私立大学の入学者の過半数は「AO入試」「推薦入試」が占めています。偏差値は「一般入試」の合格結果から設定されます。私立大学の偏差値は入学者の半数未満の「一般入試」によって数値化されていることになります。したがって、私立大学の偏差値は、あくまでごく一部の入学者の偏差値に過ぎません。



文部科学省「大学入学者選抜における英語4技能評価及び記述式問題の実態調査の結果（概要速報版②選抜区分別調査）」  
 大学入試のあり方に関する検討会議（第17回）資料3（2020年11月16日）より。  
 調査は2020年7月から9月実施、全大学771校を対象とし、699大学（222学部、4万6007選抜区分）が回答（回収率90.7%）した結果。

また、偏差値は、「合格者」の偏差値から設定されています。実際に大学へ「入学」する者の偏差値を示しません。一般入試の「合格者」の「入学率」は、国立大学の場合8~10割ですが、私立大学の場合わずか2~4割程度です（大学・学部によって大きく異なりますので、大学が発表する入試データを確認してください）。つまり、私立大学の場合、一般入試に「合格」しても、多くは「入学」しません。特に高得点をとった合格者ほど、他大学にも合格している可能性があるため、その大学には入学しない傾向があります。

そして、近年、一般入試の当初合格者を多めに出不さない私立大学が増えています。当初の「合格」の数を少なくし限りなく絞り込むことで、偏差値が上昇しやすくなります。入学手続き者が不足する場合、あとから「補欠」合格や「追加」合格を大量に出す私立大学も出てきています。偏差値と実際の入学者の学力が一層乖離する状況となっています。